

第14回
群馬県域移動性（モビリティ）・安全性向上検討委員会
【安全性向上】

平成27年10月28日

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所
群馬県 県土整備部

目 次

1. 事故ゼロプランの経緯
2. 事故ゼロプランの進捗状況
3. 事故ゼロプランの効果検証
4. 社会資本整備重点計画について
5. 事故ゼロプラン「1巡目」の総括
6. 事故ゼロプラン「2巡目」の方針
7. 次回委員会について

1. 事故ゼロプランの経緯

■ 本委員会の経緯

【主な議題】

- 第1回委員会(平成17年11月) ◆安全性向上区間選定の考え方整理
- 第2回委員会(平成18年3月) ◆安全性向上を図るべき区間案の選定
◆パブリックコメント実施計画
- 第3回委員会(平成18年6月) ◆パブリックコメントの結果報告
◆安全性向上を図るべき区間決定(交通安全みえる化プラン)
- 第4回委員会(平成19年10月) ◆これまでの取り組みの進捗状況
◆新データでの新たな安全性向上区間の選定
- 第5回委員会(平成19年12月) ◆パブリックコメント実施計画
◆新たに安全性向上を図るべき区間決定(新・交通安全みえる化プラン)
- 第6回委員会(平成20年9月) ◆パブリックコメントの結果報告
◆ H20事故危険箇所選定

『群馬県事故ゼロプラン』

- 第7回委員会(平成22年10月) ◆「事故危険区間」の選定(696区間)
◆アンケート実施計画
- 県民アンケート(平成22年11月)
- 第8回委員会(平成22年12月) ◆アンケートの結果報告
◆「主な事故危険区間」の確定(83区間)
- 事故ゼロプラン 主な事故危険区間公表(平成22年12月)
※第9～12回:「移動性向上」だけの議題で開催
- 第13回委員会(平成26年9月) ◆事故ゼロプランの進捗状況
◆今後の事故ゼロプランの進め方
◆事故危険区間の追加区間(計68箇所)
- 第14回委員会(平成27年10月) ◆事故ゼロプランの進捗状況
◆事故ゼロプラン(1巡目)のまとめ、次年度方針

社会資本整備重点計画 (事故危険箇所の指定と対策)

平成15～19年度
第1次社会資本整備重点計画
(群馬県:174箇所指定 H15.7)

平成20～24年度
第2次社会資本整備重点計画
(群馬県:112箇所指定 H21.3)

平成24～28年度
第3次社会資本整備重点計画
(群馬県:109箇所指定 H25.7)

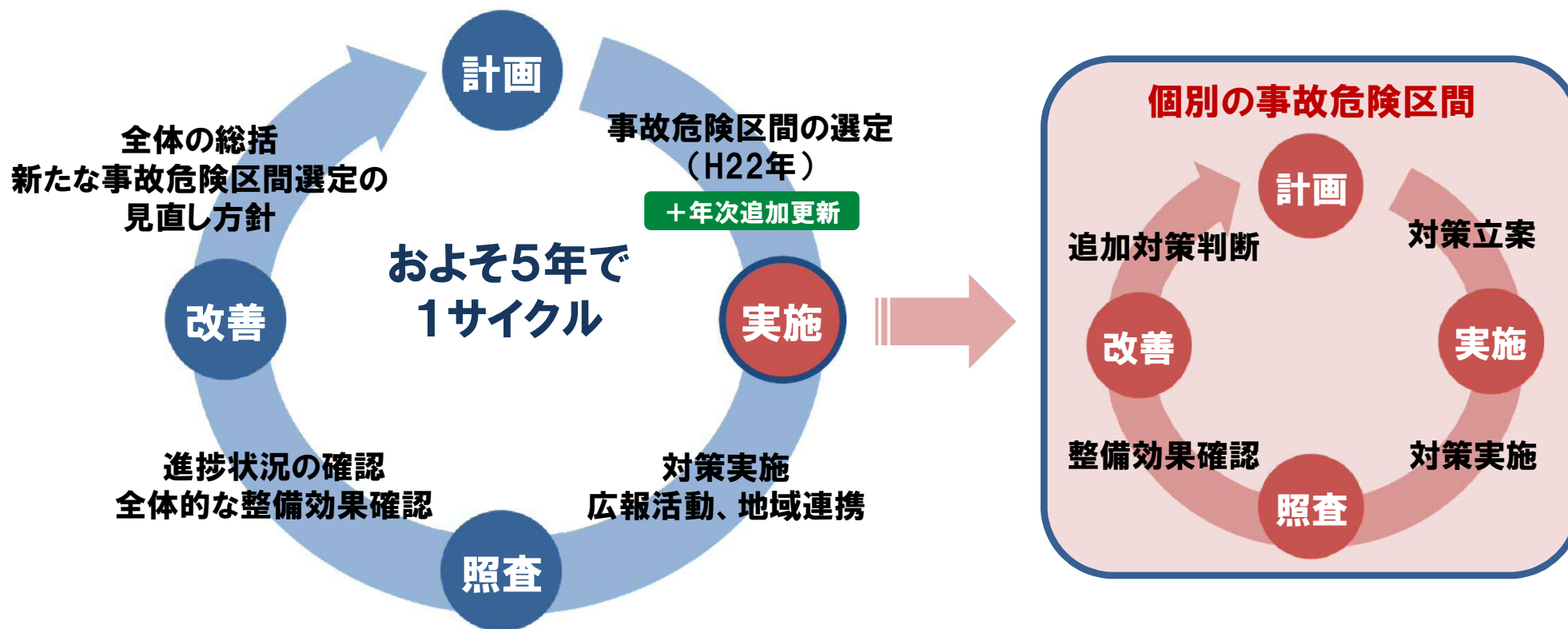
事故ゼロプランの選定
区間との重複除く
109箇所-41箇所

1. 事故ゼロプランの経緯

『事故ゼロプラン』のPDCAサイクル

- 『事故ゼロプラン』は、平成22年にスタートし、特に「主な事故危険区間(83区間)」を中心に、道路管理者が区間毎の優先順位を検討し、順次事故対策を実施しています。
- 危険区間選定に用いる事故データが過去4年間集計であることを踏まえ、事故ゼロプランは、およそ5年を一巡の目安とするPDCAサイクルで取り組むこととしました。(H26年委員会承認事項)
- 開始から5年を経た今年、事故ゼロプランの実施結果を総括し、来年度、新たな事故データによる「事故危険区間」の見直し等、事故ゼロプランの2巡目の計画を行います。

【群馬県事故ゼロプランのすすめ方】



1. 事故ゼロプランの経緯

『事故ゼロプラン』と『社会資本整備重点計画』の経緯と対策箇所選定基準

- 事故ゼロプランと社会資本整備重点計画は併行して進められている2つの施策です。
 - 両施策は、箇所抽出の基準がそれぞれ異なります。
 - 社会資本整備重点計画の事故危険箇所選定基準は、国の定める全国統一の選定基準Aが基本※1です。
 - 事故ゼロプランの事故危険区間選定基準は、H22年の群馬県移動性・安全性向上委員会で審議して決めた事故データを用いた選定基準が基本※2です。
- ※1 他に県独自の基準Bあり、 ※2 他にアンケート結果による選定あり

群馬県事故ゼロプラン 事故危険区間

事故ゼロプラン1巡目 (H23～27年) 主要83区間

事故データ ○H17～H20年 イタルダ事故データ

選定基準(事故データによるもの)

死傷事故の削減

- 死傷事故率：100件/億台km以上
- 死傷事故件数：上位100区間
- 追突事故件数：上位10区間

死亡事故の削減

- 死者数：1人/4年以上
- 歩行者・自転車事故件数：上位10区間
- 高齢者事故件数：上位10区間
- 車線逸脱事故件数：上位10区間

事故ゼロプラン2巡目 (H27年～32年)

事故データ ○H22～H25年 イタルダ事故データ

選定基準(事故データによるもの)

死傷事故の削減

- 死傷事故率：100件/億台km以上
- 死傷事故件数：上位100区間
- 追突事故件数：上位10区間

死亡事故の削減

- 死者数：1人/4年以上
- 歩行者・自転車事故件数：上位10区間
- 高齢者事故件数：上位10区間
- 車線逸脱事故件数：上位10区間

社会資本整備重点計画 事故危険箇所

第2次社会資本整備重点計画 (H20～24年) 112箇所

事故データ ○H14～H18年 イタルダ事故データ

選定基準 A ○死傷事故率：100件/億台km以上 ○重大事故率：10件/億台km以上
○死亡事故率：1件/億台km以上 の3つ全てに該当

第3次社会資本整備重点計画 (H24～28年) 109箇所

事故データ ○H19～H22年 イタルダ事故データ

選定基準 A ○死傷事故率：100件/億台km以上 ○重大事故率：10件/億台km以上
○死亡事故率：1件/億台km以上 の3つ全てに該当

第4次社会資本整備重点計画 (H27～32年)

事故データ ○H22～H25年 イタルダ事故データ

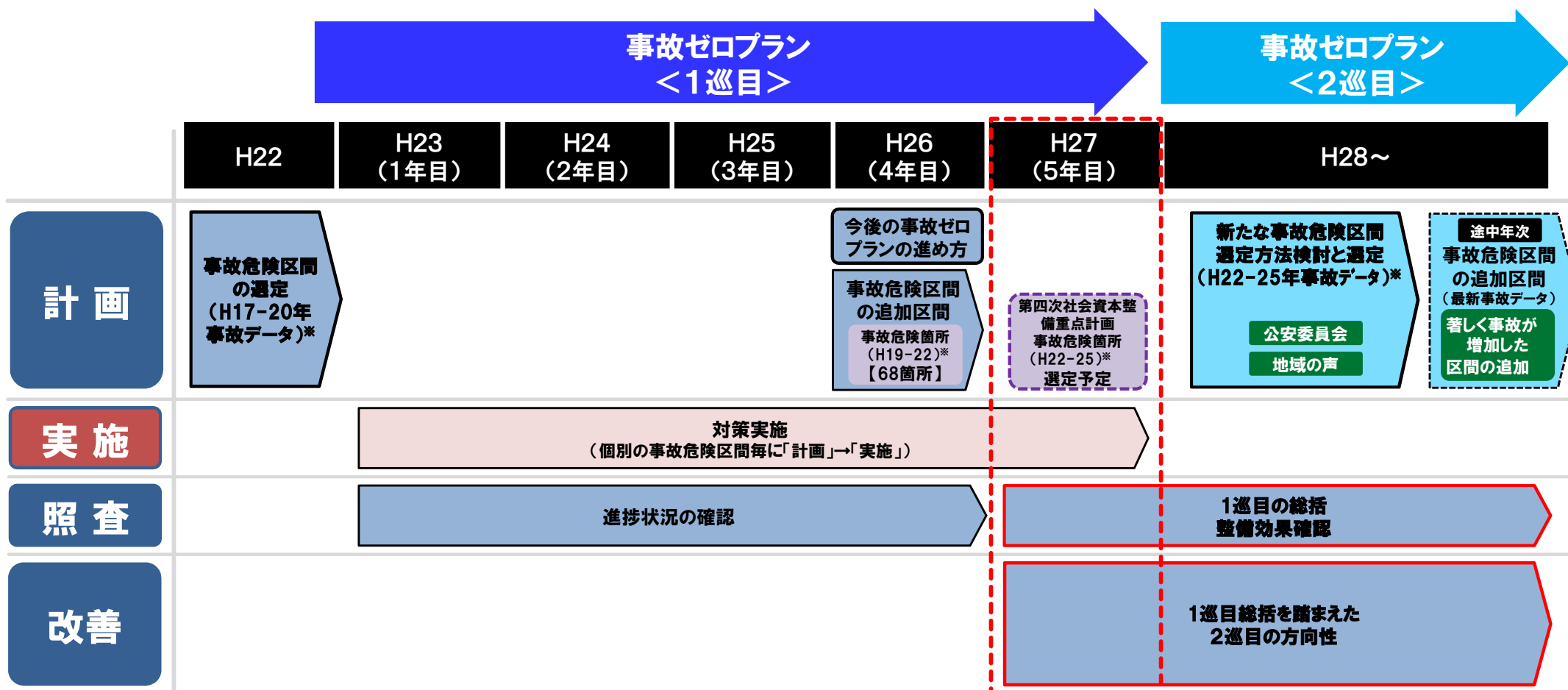
選定基準 A ○死傷事故率：100件/億台km以上 ○重大事故率：10件/億台km以上
○死亡事故率：1件/億台km以上 の3つ全てに該当

1. 事故ゼロプランの経緯

『事故ゼロプラン』のスケジュール

OPDCAサイクルに則り、『1巡目の事故ゼロプラン』は、平成27年度でまとめ、平成28年度から、『2巡目の事故ゼロプラン』に取り組む予定です。

【群馬県事故ゼロプランの今後の展開】



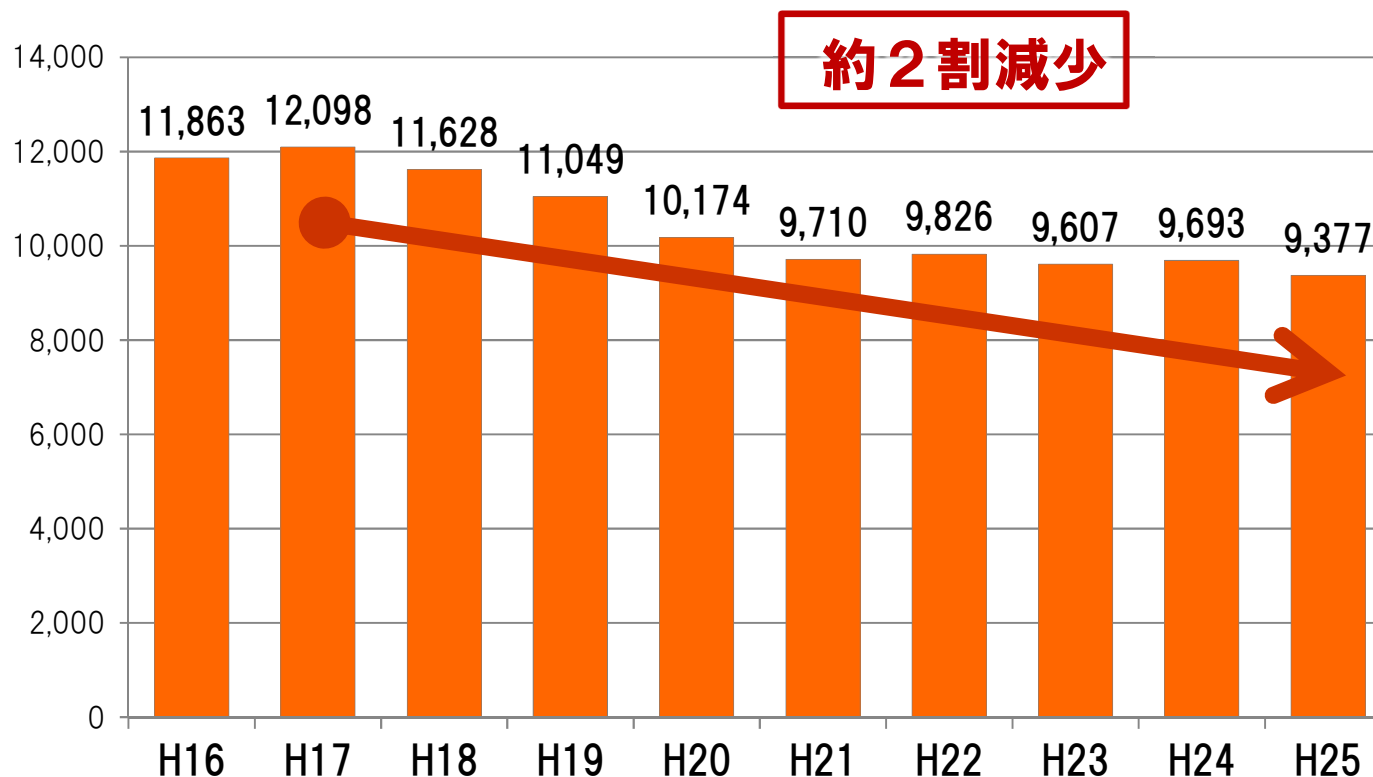
※ ()内の年次は、選定に用いる事故データの期間(H27以降は予定)

2. 事故ゼロプランの進捗状況

■群馬県の交通事故件数の推移

- 群馬県の一般幹線道路の死傷事故件数(イタルダデータ)の経年変化を整理しました。
- 群馬県内全体の死傷事故件数は過去10年間で減少傾向にあり、平成25年はピークの平成17年と比べて**約2割の低減**が図られています。

【死傷事故件数の変化（県内全体）】



(出典)イタルダ交通事故データ
一般幹線道路(国道・県道など)の死傷事故件数

2. 事故ゼロプランの進捗状況

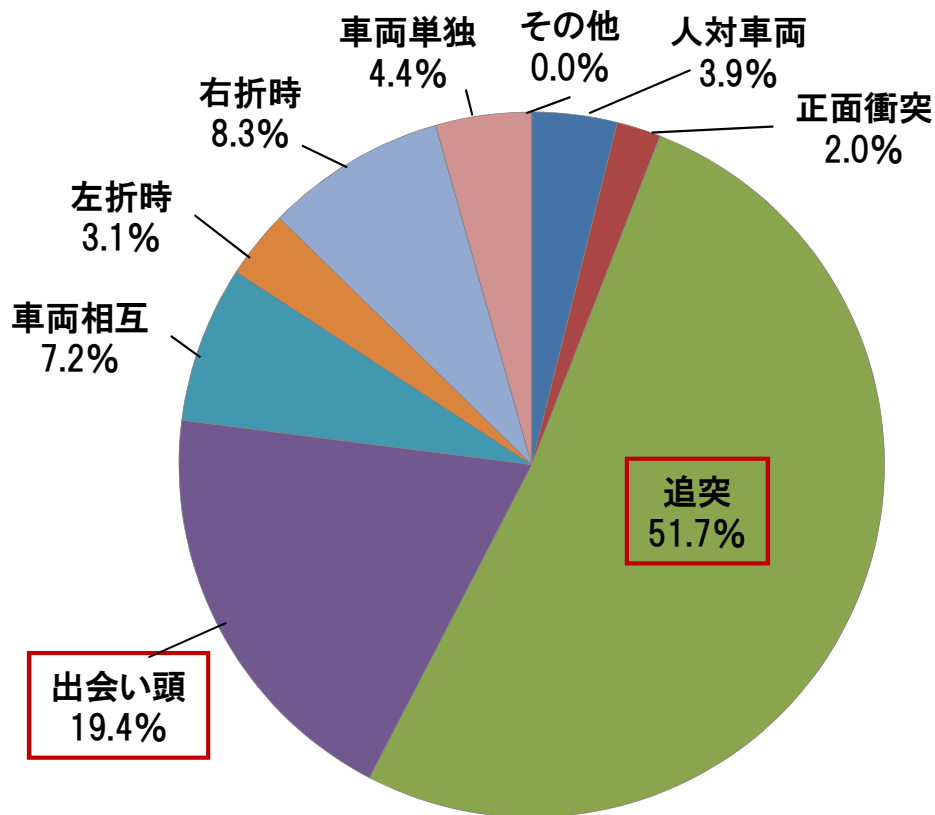
■群馬県の交通事故の特徴

- 群馬県の一般幹線道路について、交通事故類型と推移を整理しました。
- 事故類型については経年変化がほとんどなく、「追突事故」、「出会い頭事故」が突出しています。

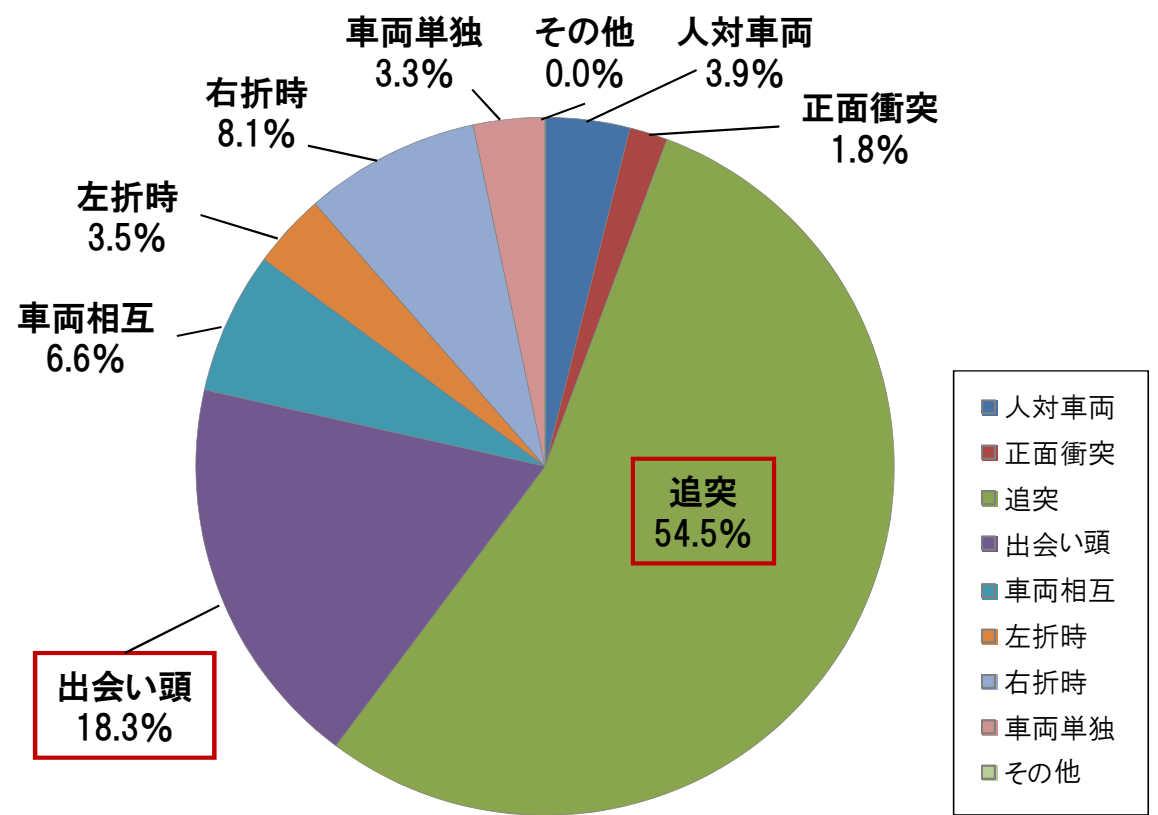
【事故類型の内訳集計結果（群馬県内全体）】

※（ ）内の年時は、それぞれ事故ゼロプラン前のH18-21/4ヵ年集計、最新の事故データであるH22-25/4ヵ年集計によるもの

平成21年時（H18～21年）



平成25年時（H22～25年）



(出典)イタルダ交通事故データ

一般幹線道路(国道・県道など)の死傷事故件数

2. 事故ゼロプランの進捗状況

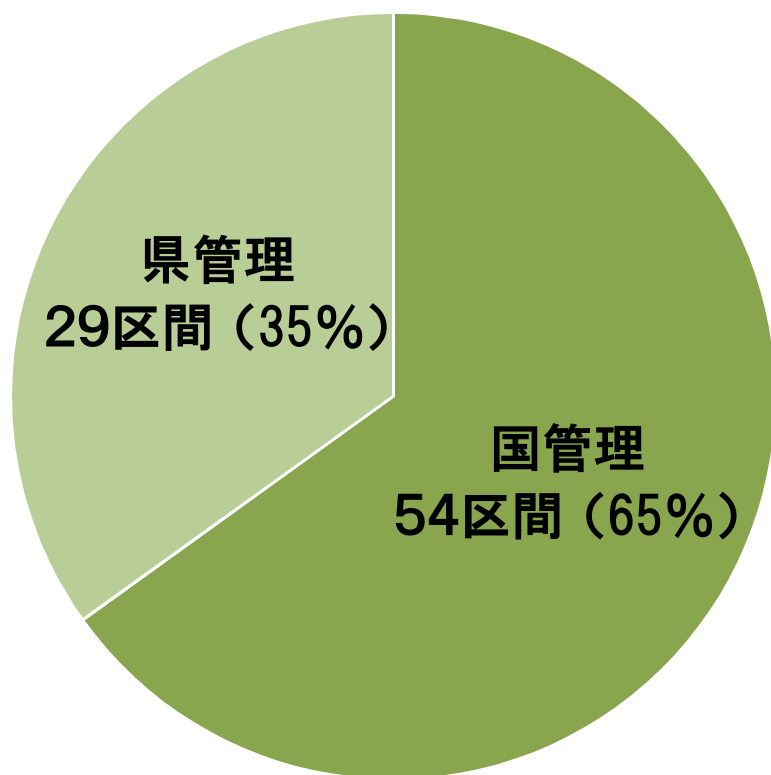
■ 「事故危険区間」の管理者別内訳

○平成22年の『事故ゼロプラン』にて選定した「主な事故危険区間83区間」の内訳は、国管理54区間、県管理29区間です。

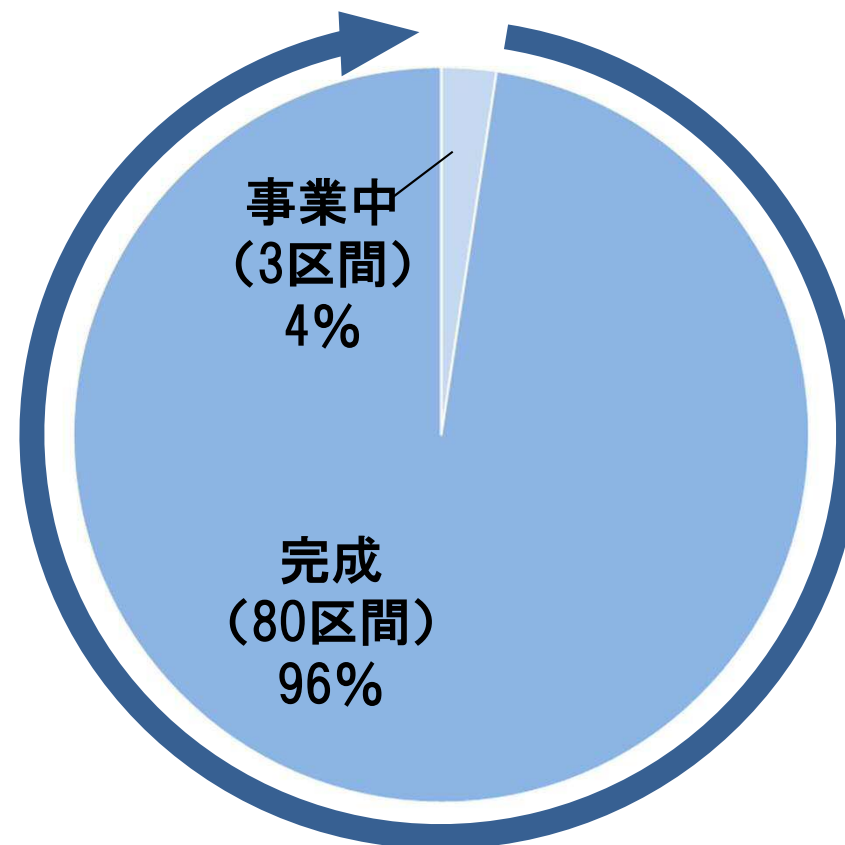
○現時点で、「主な事故危険区間(83区間)」のうち、**計80区間が「完成」し、残り3区間が「事業中」**です。

主な事故危険区間（計83区間）

【道路管理者区分】



【対策の進捗状況】



2. 事故ゼロプランの進捗状況

「主な事故危険区間(83区間)」の進捗状況 (国管理54区間) ※H27年度完了予定含む

No	路線名	対象区間(地先名)	管理主体	事故率 [件/徳台十口]	未着手	設計	事業中	完成
1	国道18号	安中市岩井(岩井交差点)	国	668.5				
2	国道17号	前橋市下小出町一丁目 群大病院東交差点	国	658.3				
3	国道50号	伊勢崎市西久保町一丁目交差点	国	591.8				
4	国道17号	高崎市小八木町(小八木町南交差点)	国	526.8				
5	国道17号	前橋市下小出町一丁目((仮)群大病院東(北)交差点)	国	507.8				
6	国道18号	安中市安中一丁目(高別当交差点~安中総合学園高校交差点間)	国	481.2				
7	国道17号	高崎市新後閑町 城南大橋交差点	国	363.2				
8	国道17号	前橋市元総社町(新前橋駅西入口交差点)	国	336.6				
9	国道18号	安中市市原二丁目(碓氷病院入口交差点)	国	330.0				
10	国道17号	藤岡市立石交差点	国	324.7				
11	国道18号	高崎市八幡町(八幡大門交差点)	国	316.5				
12	国道17号	高崎市小八木町(小八木町北交差点)	国	316.1				
13	国道17号	みなかみ町永井(法師大橋前後の連続カーブ区間)	国	309.5				
14	国道18号	高崎市下豊岡町(下豊岡(東)交差点(下豊岡横断歩道橋付近))	国	301.4				
15	国道50号	みどり市笠懸町鹿(杉菜原(西)交差点北側区間)	国	295.9				
16	国道18号	高崎市藤塚町(少林山入口交差点)	国	286.3				
17	国道17号	高崎市下之城町(下之城町東交差点)	国	285.4				
18	国道50号	桐生市広沢町三丁目(岡の上交差点)	国	279.2				
19	国道50号	前橋市二之宮町(今井町東交差点東側~二ノ宮歩道橋間)	国	277.6				
20	国道17号(上武道路)	伊勢崎市五日牛町((仮)赤城見大橋西交差点)	国	270.4				
21	国道17号	高崎市中尾町(中尾町南交差点)	国	269.3				
22	国道50号	みどり市笠懸町阿左美(公設市場前交差点)	国	251.3				
23	国道17号	前橋市千代田町一丁目(千代田町一丁目交差点~千代田町二丁目交差点間)	国	248.9				
24	国道17号	前橋市住吉一丁目~千代田町三丁目(住吉町一丁目交差点南側区間)	国	248.4				
25	国道17号	前橋市鳥羽町 中尾町鳥羽交差点	国	247.5				
26	国道17号	高崎市宮原町((仮)宮原町(西)交差点)	国	246.5				
27	国道17号	高崎市並榎町((仮)上並榎ON.OFF分合流部)	国	234.1				
28	国道17号	高崎市新後閑町(城南交差点)	国	233.5				
29	国道17号	渋川市上白井(上白井歩道橋前後~JR津久田駅付近)	国	221.4				
30	国道50号	太田市只上町(只上交差点南側区間)	国	221.1				
31	国道18号	安中市板鼻(板鼻東交差点)	国	211.0				
32	国道17号	前橋市元総社町一丁目(NHK前交差点)	国	188.1				
33	国道17号	高崎市中尾町(中尾町交差点東側区間)	国	175.6				
34	国道17号(上武道路)	伊勢崎市三室町((仮)流通団地南中分開口部交差点)	国	165.2				
35	国道50号	前橋市今井町(今井町交差点西側区間)	国	161.3				
36	国道17号	前橋市本町一丁目(紅雲町二丁目交差点~表町一丁目交差点間)	国	160.2				
37	国道18号	高崎市下豊岡町(下豊岡(東)交差点西側区間)	国	158.2				
38	国道50号	前橋市朝日町二丁目(朝日町西交差点~朝日町西交差点東側区間)	国	158.2				
39	国道17号	前橋市田口町~関根町(桃の木橋北側区間)	国	142.8				
40	国道50号	桐生市広沢町七丁目(一本木交差点)	国	142.7				
41	国道17号	前橋市国領町一丁目(住吉町交番前交差点北側~国領町一丁目北交差点南側区間)	国	140.8				
42	国道17号	高崎市小八木町(小八木町南交差点北側区間)	国	138.8				
43	国道17号	渋川市中村(渋川インター南交差点)	国	137.4				
44	国道17号	高崎市緑町一丁目(下小島町交差点北側~児童公園入口交差点)	国	135.4				
45	国道17号(鯉沢バイパス)	渋川市白井(吾妻新橋北側区間(鯉沢バイパス))	国	130.3				
46	国道17号	みなかみ町永井(三丁橋西側~上越橋東側区間)	国	128.9				
47	国道17号	高崎市飯塚町(並榎町交差点北側区間)	国	122.9				
48	国道17号	前橋市石倉三丁目(JR上越線上~石倉三丁目交差点間)	国	107.6				
49	国道50号	伊勢崎市西久保二丁目~曲沢町(曲沢町交差点西側~曲沢町交差点)	国	107.6				
50	国道17号(上武道路)	前橋市二之宮町(宮川橋交差点)	国	105.2				
51	国道17号	沼田市岩本町(岩本駅南側~岩本町交差点北側)	国	101.3				
52	国道17号	みなかみ町羽場(日枝神社入口~新巻歩道橋区間)	国	101.2				
53	国道17号	みなかみ町下津(名胡桃橋西側~三後沢橋東側区間(月夜野バイパス))	国	62.6				
54	国道18号	安中市松井田町北野牧(入山峠東側の連続カーブ区間(碓氷バイパス))	国	34.6				

2. 事故ゼロプランの進捗状況

■ 「主な事故危険区間(83区間)」の進捗状況 (県管理29区間) ※H27年度完了予定含む

No	路線名	対象区間(地先名)	管理主体	事故率 [件/徳台キロ]	未着手	設計	事業中	完成
55	(主)大間々世良田線	みどり市大間々町大間々((仮)大間々7丁目北交差点)	県	1201.9				
56	(主)高崎駒形線	高崎市上大類町(上大類町交差点)	県	1110.1				
57	(主)足利伊勢崎線	太田市丸山町(丸山交差点)	県	941.0				
58	(主)前橋高崎線	高崎市芝塚町(芝塚町交差点)	県	930.5				
59	(主)桐生伊勢崎線	桐生市相生町一丁目((仮)桜木町西交差点)	県	911.0				
60	(主)前橋長瀬線	高崎市京目町(京目町交差点)	県	889.8				
61	国道254号	富岡市富岡(小沢交差点)	県	805.2				
62	国道407号	太田市東本町(東本町十文字交差点)	県	786.1				
63	県道石倉前橋停車場線	前橋市表町二丁目(前橋駅前交差点西側区間)	県	723.1				
64	(主)前橋赤城線	前橋市富士見町小暮(小暮交差点)	県	721.7				
65	国道254号	富岡市七日市(生涯学習センター前交差点)	県	699.1				
66	(主)前橋大間々桐生線	みどり市大間々町大間々(相生団地バス停前～希望の家前バス停付近)	県	664.4				
67	(主)高崎東吾妻線	高崎市箕郷町西明屋～上芝(西明屋東交差点～上芝東交差点)	県	639.8				
68	(主)高崎駒形線	高崎市島野町((仮)西島町東交差点)	県	624.2				
69	国道354号	太田市高林東町 高林交差点	県	586.1				
70	(主)前橋大間々桐生線	前橋市西片貝町一丁目(西片貝交差点西側～西片貝バス停付近)	県	576.9				
71	国道462号	伊勢崎市今泉町一丁目(伊勢崎警察署前～今泉一丁目交差点西側)	県	566.0				
72	(主)前橋館林線	伊勢崎市宮子町(オートレース場東交差点)	県	545.6				
73	国道354号	高崎市江木町(江木町南交差点)	県	544.9				
74	(主)前橋館林線	前橋市文京町一丁目(けやきウオーク前橋北バス停前～天川小学校バス停西側)	県	454.5				
75	国道407号	太田市浜町(太田市役所交差点)	県	452.6				
76	県道和田多中倉賀野線	高崎市上佐野町(歩道橋東側～上佐野第三公民館前)	県	437.0				
77	(主)高崎神流秩父線	高崎市吉井町池(上池バス停～ベシシア前バス停付近)	県	428.7				
78	(主)前橋大間々桐生線	前橋市茂木町((仮)茂木町西交差点～上毛電鉄上毛線高架下付近)	県	421.3				
79	県道津久田停車場前橋線	前橋市龍蔵寺町～青柳町(青柳町交差点～龍善寺町バス停前交差点)	県	420.4				
80	県道津久田停車場前橋線	前橋市富士見町原之郷(原之郷交差点南側(五叉路交差点)～大正用水上)	県	383.4				
81	県道群馬八幡停車場剣崎線	高崎市剣崎町(剣崎町交差点～群馬八幡駅入口)	県	360.9				
82	(主)高崎伊勢崎線	玉村町上福島(上福島交差点前後区間)	県	350.9				
83	国道462号	藤岡市讓原(道の駅上州おにし～三波石温泉付近)	県	305.6				

合計	0区間	0区間	3区間	80区間
	計 83区間			

3. 事故ゼロプランの効果検証①

■ 箇所毎の年平均死傷事故件数の変化（対策後4年経過している箇所）

- 事故危険区間選定に用いる事故データは、過去4年間のデータを集計しています。（現時点での最新の事故データはH22-25）
- H22事故ゼロプラン発表後の対策効果は、対策後4年間のデータを集計次第、この委員会で報告し、効果確認を行うとともに、最終年に総括します。
- (参考)H20-21で対策が実施され、4年が経過した区間では、事故の削減効果が確認できました。

【主な事故危険区間のうち、対策4年が経過した区間の整備効果】

No.	地整等名 番号	都道府県名 番号	都道府県名	市区町村名	旧イタルダ	路線名	単路/ 交差点	車線数	対象区間 (地先名)	死傷事故件数(全事故)											対策前 平均	対策後 平均	事故 削減率
										H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25				
23	83	関東	10	群馬県	前橋市	10-006224T	国道17号	単路	4	前橋市千代田町一丁目(千代田町一丁目交差点～千代田町二丁目交差点間)	4	6	5	2	5	2	7	2	2	0	4.4	2.8	-36%
39	83	関東	10	群馬県	前橋市	10-005750T	国道17号	単路	2	前橋市田口町～関根町(桃の木橋北側区間)	4	7	2	3	1	1	1	2	0	3	3.4	1.5	-56%
45	83	関東	10	群馬県	渋川市	10-000936T	国道17号(鯉沢バイパス)	単路	4	渋川市白井(吾妻新橋北側区間(鯉沢バイパス))	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0.5	0.0	-100%

: 対策施工前
 : 対策施工年
 : 対策施工後

3. 事故ゼロプランの効果検証

■ 具体の対策事例

- 追突事故 → 対策例「減速路面標示」「追突注意」「注意喚起看板の設置」等
- 出会い頭、車両相互 → 「カラー舗装」「ポストコーン」等
- 右左折事故 → 「カラー舗装」「右左折導流線の追加」等

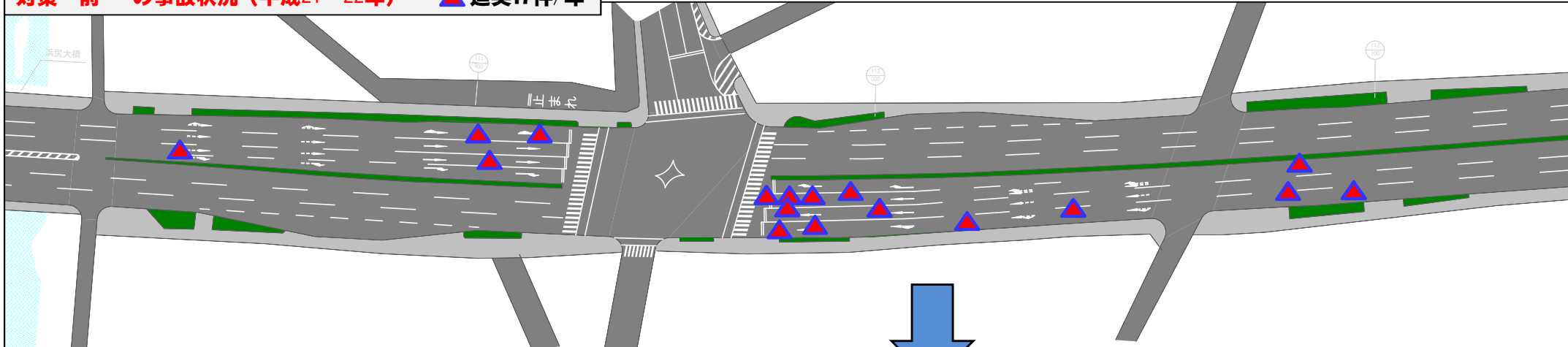


3. 事故ゼロプランの効果検証②（中間報告）

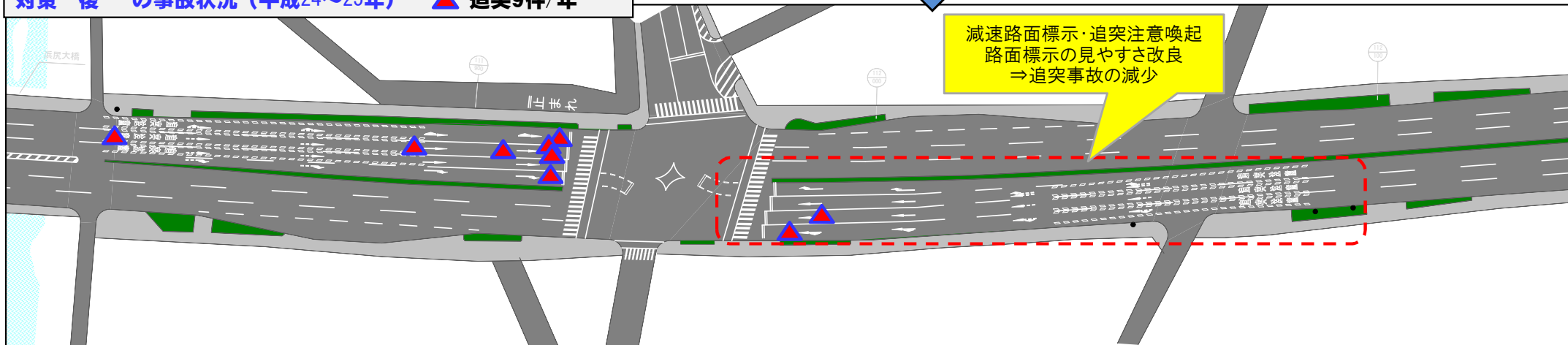
■ H22事故ゼロプラン発表後の効果検証（2 / 2）

- H23年に追突事故対策が行われた「国道17号 高崎市小八木南交差点」の事例
- 対策後2年の追突事故状況を対策前2年の事故状況を比較すると、追突事故17件が9件に減少。
- ただし、右行き車線側は事故増加もあるため、今後も経過観察を継続。

対策“前”の事故状況（平成21～22年） ▲ 追突17件/年



対策“後”の事故状況（平成24～25年） ▲ 追突9件/年



4. 社会資本整備重点計画について

■ 「第3次社会資本整備重点計画(109箇所)」の進捗状況(国管理12箇所)

- 平成26年4月に選定した、第三次社会資本整備重点計画の「事故危険箇所」についても事故ゼロプランと併行して対策を実施しています。
- 以下は、国が管理している12箇所の進捗状況です。

【事故対策箇所の進捗状況(国管理区間)】

No	路線名	対象区間(地先名)	管理主体	基準	事故ゼロ	未着手	設計	事業中	完成
1	17号	前橋市上小出町3丁目15-7～前橋市上小出町3丁目12-2	国	A					
2	17号(中山通り)	高崎市宮原町3-7～高崎市宮原町3	国	A					
3	18号	安中市松井田町入山316～安中市松井田町入山354	国	A					
4	18号	安中市安中3丁目9-63～安中市安中3丁目9-43	国	A					
5	17号	利根郡みなかみ町猿ヶ京温泉11～利根郡みなかみ町相俣5	国	A					
6	17号	渋川市上白井1452～渋川市上白井1337	国	A	○				
7	17号	前橋市田口町179-3～前橋市田口町152	国	A	○				
8	17号	高崎市中尾町9-2(中尾町鳥羽交差点)	国	A	○				
9	17号	前橋市二之宮町(宮川橋交差点)	国	A	○				
10	17号(前橋渋川バイパス)	渋川市中村734-1(渋川インター南交差点)	国	A	○				
11	50号	前橋市野中町291-1番地(野中町交差点)	国	B	○				
12	17号	伊勢崎市境下淵名3037番地3(大国神社東交差点)	国	B					

4. 社会資本整備重点計画について

「第3次社会資本整備重点計画(109箇所)」の進捗状況(県管理97箇所)

○以下は、県国が管理している97箇所の進捗状況です。

【事故対策箇所の進捗状況(県管理区間1/2)】

No	路線名	対象区間(地先名)	管理主体	基準	事故ゼロ	未着手	設計	事業中	完成
1	前橋玉村線	前橋市下佐島町453-1~前橋市下佐島町468-1	群馬県	A					
2	前橋安中富岡線	高崎市若田町9-9~高崎市若田町219	群馬県	A	○				
3	あら町下室田線	高崎市下小埜町1089-1~高崎市下小埜町1606	群馬県	A					
4	前橋西久保線	前橋市江木町961-1~前橋市江木町4	群馬県	A	○				
5	高崎渋川線	高崎市緑町2丁目3-1~高崎市大八木町1905-1	群馬県	A	○				
6	前橋館林線	太田市新田小金井町172-3~太田市脇屋町835-1	群馬県	A	○				
7	高崎渋川線	高崎市緑町1丁目12-1~高崎市緑町1丁目2-5	群馬県	A					
8	299号	多野郡上野村檜原1152~多野郡上野村檜原1152	群馬県	A					
9	120号	利根郡片品村東小川4658-65~利根郡片品村東小川4658-65	群馬県	A					
10	石倉前橋停車場線	前橋市表町2丁目24-14~前橋市表町2丁目22-14	群馬県	A	○				
11	前橋大間々桐生線	前橋市茂木町1207-3~前橋市堀越町357-5	群馬県	A	○				
12	桐生伊勢崎線	みどり市笠懸町阿左美1057-1~みどり市笠懸町阿左美1066-1	群馬県	A	○				
13	前橋館林線	太田市新田村田町403-1~太田市新田村田町350	群馬県	A					
14	122号	邑楽郡邑楽町鶴670-5~邑楽郡邑楽町中野3890-18	群馬県	A					
15	前橋箕郷線	高崎市箕郷町生原1081-5~高崎市箕郷町生原589-4	群馬県	A					
16	平川横塚線	沼田市横塚町308-5~沼田市横塚町468-3	群馬県	A					
17	あら町下室田線	高崎市沖町6-30~高崎市本郷町56-1	群馬県	A					
18	足利伊勢崎線	太田市新田小金井町1318-1~太田市新田村田町2036-2	群馬県	A					
19	前橋玉村線	前橋市表町1丁目3-12~前橋市表町1丁目8-16	群馬県	A					
20	和田多中倉賀野線	高崎市倉賀野町2158-1~高崎市倉賀野町2205-20	群馬県	A					
21	407号	太田市飯塚町2057-2~太田市飯塚町1439-1	群馬県	A	○				
22	高崎渋川線	高崎市大橋町104-4~高崎市住吉町7	群馬県	A	○				
23	沼田大間々線	桐生市黒保根町下田沢1874-1~桐生市黒保根町下田沢1874-1	群馬県	A					
24	354号	邑楽郡板倉町岩田877~邑楽郡板倉町板倉2546	群馬県	A					
25	戸鹿野下之町線	沼田市栄町495-1~沼田市戸鹿野町542-10	群馬県	A					
26	高崎渋川線	高崎市金古町1227-1~高崎市金古町415-4	群馬県	A	○				
27	飯玉本町線	高崎市本町74~高崎市末広町5	群馬県	A	○				
28	太田大泉線	太田市新島町773-1~太田市新島町261-11	群馬県	A					
29	鳥山竜舞線	太田市内ヶ島町821-2~太田市内ヶ島町825-1	群馬県	A					
30	大間々世良田線	太田市大原町1899~太田市大原町1858	群馬県	A					
31	前橋安中富岡線	高崎市菅谷町548-2~高崎市棟高町1868-113	群馬県	A					
32	高崎駒形線	前橋市東善町乙387~前橋市駒形町142	群馬県	A					
33	前橋館林線	前橋市天川大島町305-1~前橋市天川大島町924-19	群馬県	A	○				
34	桐生伊勢崎線	伊勢崎市東町2677-5~伊勢崎市東町2278-6	群馬県	A					
35	古戸館林線	太田市古戸町289-2~邑楽郡大泉町寄木戸168-1	群馬県	A					
36	桐生新田木崎線	太田市西長岡町1469-2~太田市西長岡町1469-2	群馬県	A					
37	一本木平小井戸安中線	安中市安中1丁目15-29~安中市安中1丁目15-11	群馬県	A	○				
38	沼田大間々線	沼田市白沢町平出1463-1~沼田市白沢町平出473-7	群馬県	A					
39	前橋大間々桐生線	前橋市城東町2丁目14-14~前橋市城東町2丁目5-4	群馬県	A					
40	桐生伊勢崎線	桐生市広沢町1丁目2916~桐生市相生町1丁目1-1	群馬県	A					
41	299号	多野郡上野村乙父479~多野郡上野村乙母923	群馬県	A					
42	高崎神流秩父線	高崎市石原町3336~高崎市石原町3292-2	群馬県	A					
43	沼田停車場線	沼田市下之町3071~沼田市榛名町2903-9	群馬県	A					
44	駒形大間々線	桐生市川内町4丁目420-6~みどり市大間々町高津戸705-3	群馬県	A					
45	太田桐生線	桐生市広沢町6丁目170-1~桐生市広沢町7丁目5279	群馬県	A					
46	新地今泉線	伊勢崎市茂呂町2丁目2837-1~伊勢崎市茂呂町2丁目2795-11	群馬県	A					
47	藤岡大胡線	佐波郡玉村町福島1094-1~佐波郡玉村町福島980-5	群馬県	A					
48	足利邑楽行田線	邑楽郡邑楽町狸塚875-2(交差点名なし)	群馬県	A	○				
49	古戸館林線	邑楽郡大泉町仙石1丁目2-9(交差点名なし)	群馬県	A					

4. 社会資本整備重点計画について

「第3次社会資本整備重点計画(109箇所)」の進捗状況(県管理97箇所)

【事故対策箇所の進捗状況(県管理区間2/2)】

No	路線名	対象区間(地先名)	管理主体	基準	事故ゼロ	未着手	設計	事業中	完成
50	古戸館林線	邑楽郡大泉町仙石3丁目8-15(交差点名なし)	群馬県	A					
51	熊谷館林線	館林市下三林町甲765(下三林町交差点)	群馬県	A					
52	354号	館林市小桑原町863(新宿2交差点)	群馬県	A	○				
53	中島新町線	藤岡市立石1050-4(交差点名なし)	群馬県	A	○				
54	和田多中倉賀野線	高崎市倉賀野町860-11(交差点名なし)	群馬県	A	○				
55	新田町新後閑線	高崎市和田町10-8(交差点名なし)	群馬県	A	○				
56	八斗島境線	伊勢崎市上蓮町70(交差点名なし)	群馬県	A					
57	354号	伊勢崎市下蓮町241-1(下蓮町交差点)	群馬県	A	○				
58	伊勢崎深谷線	伊勢崎市境木島575(境木島三差路交差点)	群馬県	A					
59	新地今泉線	伊勢崎市茂呂町2丁目2930-1(交差点名なし)	群馬県	A					
60	354号	太田市牛沢町1115-1(牛沢団地入り口交差点)	群馬県	A					
61	妻沼小島太田線	太田市福沢町168-2(福沢交差点)	群馬県	A					
62	354号	伊勢崎市境萩原1807(境萩原交差点)	群馬県	A					
63	鳥山竜舞線	太田市新井町565-11(新浜公園入口交差点)	群馬県	A					
64	鳥山竜舞線	太田市新野町1096-3(農村センター入口交差点)	群馬県	A					
65	太田大間々線	太田市石橋町1049(交差点名なし)	群馬県	A	○				
66	354号	伊勢崎市境下武士2551-1(交差点名なし)	群馬県	A	○				
67	354号	伊勢崎市境下武士1192-10(社会体育館入口交差点)	群馬県	A					
68	太田大間々線	太田市石橋町59-1(交差点名なし)	群馬県	A					
69	前橋安中富岡線	前橋市元総社町1丁目23-12(交差点名なし)	群馬県	A					
70	香林羽黒線	伊勢崎市三和町3268-2(交差点名なし)	群馬県	A	○				
71	伊勢崎大間々線	伊勢崎市三和町1904(三和町交差点)	群馬県	A					
72	前橋大間々桐生線	前橋市粕川町前皆戸35(交差点名なし)	群馬県	A					
73	桐生伊勢崎線	太田市大原町1167(大原上交差点)	群馬県	A					
74	前橋大間々桐生線	桐生市宮前町1丁目4-20(宮前町1交差点)	群馬県	A					
75	境木島大間々線	桐生市新里町新川624-1(交差点名なし)	群馬県	A	○				
76	高崎渋川線	渋川市渋川898-53(交差点名なし)	群馬県	A	○				
77	渋川大胡線	前橋市荻窪町703(交差点名なし)	群馬県	A	○				
78	桐生田沼線	桐生市天神町1丁目6(交差点名なし)	群馬県	A					
79	254号	富岡市一ノ宮165-7(一ノ宮駅前交差点)	群馬県	A	○				
80	354号	館林市羽附町1659-2(つつしが岡入口交差点)	群馬県	A	○				
81	前橋館林線	伊勢崎市宮子町3635-16(交差点名なし)	群馬県	A	○				
82	462号	伊勢崎市八斗島町1600-13(八斗島町交差点)	群馬県	A	○				
83	354号	太田市尾島町129(交差点名なし)	群馬県	A	○				
84	佐野行田線	館林市下早川田町626-1(下早川田町交差点)	群馬県	A					
85	高崎駒形線	高崎市新保町1566-2(交差点名なし)	群馬県	A	○				
86	前橋長瀬線	高崎市京目町117(京目町交差点)	群馬県	A	○				
87	前橋館林線	前橋市小屋原町588-1(交差点名なし)	群馬県	A	○				
88	120号	沼田市下久屋町1111(下久屋町交差点)	群馬県	A	○				
89	462号	伊勢崎市美茂呂町4029-1(いせさき大橋南交差点)	群馬県	A					
90	前橋長瀬線	藤岡市中大塚200付近	群馬県	B					
91	高崎駒形線	高崎市芝塚町1958~江木町610-10	群馬県	B					
92	桐生伊勢崎線	伊勢崎市八寸町4737(あずま跨線橋)	群馬県	B					
93	254号	藤岡市上大塚341-5	群馬県	B					
94	354号	館林市大谷885付近	群馬県	B					
95	122号	邑楽郡明和町川俣50付近(川俣)	群馬県	B					
96	254号バイパス	富岡市黒川694-1(もみじ公園入口)	群馬県	B					
97	122号バイパス	太田市石原町245(石原町南)	群馬県	B	○				

合計(国・県合わせて)	0区間	11区間	18区間	80区間
	計 109区間			

4. 社会資本整備重点計画について

■ 第4次社会資本整備重点計画「事故危険箇所」の選定方針

『社会資本整備重点計画』

- 「社会資本整備重点法(平成15年法律第20号)」に基づき、社会資本整備事業を重点的、効果的かつ効率的に推進するために策定する計画です。
- 群馬県内では過去の「第1次計画(H15～H20)」で174箇所、「第2次計画(H20～H24)」で112箇所「第3次計画(H24～28)」に引き続き、第4次計画の事故危険箇所を抽出します。

「第4次社会資本整備重点計画 (H27～H32)」

- 事故危険箇所の抽出基準は、以下の**基準A**、**B**を用いて抽出する仕組みです。

◆「事故危険箇所」の抽出基準：危険性が高く、整備による対策効果が見込まれる箇所

基準A

(H22～H25事故データで以下3条件全てに該当する箇所)

- 死傷事故率 100件/億台km以上
- 重大事故率 10件/億台km以上
- 死亡事故率 1件/億台km以上

○全国統一基準データから客観的に箇所抽出します

※ 事故ゼロプランの抽出基準と類似しているため、結果的に抽出箇所が重複します。

基準B

(第三次社重点：群馬県の独自基準)

下記条件に該当し、道路管理者及び交通管理者が必要と判断した箇所

- ① 交差点内又はその付近における平成26年中の交通事故が10件以上発生している地点
- ② 1km区間内で、平成26年中の交通事故が15件以上発生している区間
- ③ 100mの区間で、平成26年中の交通事故が10件以上発生している区間

○県独自基準抽出方法に自由度があります

5. 事故ゼロプラン「1巡目（H22～H27年）」の総括

1. 対策の実施結果

◆主な事故危険区間（83区間）の対策

- 83区間中、**80区間で対策工が施工完了**。
- 残り3区間「R17号上白井地区、羽場地区、(県)前橋駅前交差点西側区間」も、現在事業中。

2. 対策済箇所の評価

◆事故低減効果

- 国で対策を実施し4年以上経過した箇所の死傷事故件数の平均値を確認すると事故は低減傾向にある。
- ただし、ほとんどの区間は、まだ対策後1～2年の事故データしか確認されていないため、今後継続して効果検証を行う予定。なお、● ● ● ● ●

6. 事故ゼロプラン「2巡目（H27～H33年）」の方針

1. 新たな事故危険区間（要対策区間）の選定方針

◆事故危険区間の選定方法

- 最新のイタルダ事故データ（H22～25年）を用い、1巡目の抽出指標を用いて対策区間を抽出する。
- 過去の対策済み箇所への再抽出（事故が減っていない箇所）について、対策年と内容に応じて選定の可否を検討。

◆民意の反映

- 事故ゼロプランの仕組みでは、選定区間の民意反映が必要。
- トラック、バス、タクシー協会へのアンケート（ヒアリング等）結果を事故対策区間選定に反映させる。

7. 次回委員会について

- ◆ 次回委員会は、平成27年度末～28年度初旬を予定
- ◆ 審議内容(予定)
 - ① 事故ゼロプラン、2巡目の箇所選定案について
 - ② 事故ゼロプラン、アンケート手法について
- ◆ その他、県内の交通安全対策取り組み紹介(予定)